



心の健康相談

■精神科医師または公認心理師による相談

日 5月19日(水) 午後2時～4時 場 市役所
料 無料 申 5月12日(水)まで

■保健師による相談

日 平日 午前9時～午後3時 場 市役所など

問 保険健康課成人保健係 ☎24 - 1111内線2182

育児・健康相談（乳幼児・妊産婦）

とき	受付	ところ
5/10(月)	10:00～11:00	三間保健福祉センター
14(金)		吉田公民館
24(月)	9:30～11:00	津島保健センター
26(水)		宇和島保健センター(祝森)

料 無料 持 母子健康手帳、バスタオル(1歳半未満)
問 保険健康課母子保健係 ☎24 - 1111内線2130
FAX 24 - 1124

乳幼児健康診査・保健相談

対象者に通知します。「伊達なうわじま安心ナビ」でも確認できます。



まちの健康相談室（一般・成人）

とき	受付	ところ
平日	9:30～16:00	市役所(18番窓口)
5/10(月)	9:30～10:30	吉田支所
17(月)		三間公民館
31(月)		津島保健センター

料 無料
問 保険健康課成人保健係 ☎49 - 7021
FAX 24 - 1124

健康づくり通信

高血圧シリーズ (1/5)

宇和島市の健康課題は「高血圧」

問 保険健康課成人保健係 ☎49 - 7021

皆さんは自分の普段の血圧値を知っていますか？

本市はⅡ度以上高血圧(160 / 100)の人の割合が県内20市町中2位です(H30年度特定健診結果)。その結果、健康で過ごせる期間が男性78.2歳、女性83.2歳と国・県と比較しても短い状況です。

血圧が高い状態を長く放置しておく、脳・心臓・腎臓の血管を傷付けるため、脳卒中・心疾患・腎疾患の発症リスクが高まり、要介護状態となる時期が早まります。

そのため、本市は特に「高血圧対策」に力を入れて健康づくりを推進します！



※愛媛県は47都道府県中、収縮期血圧(160以上)の割合が5位(H28NDB)であることから、全国的に見ても本市の高血圧の問題は深刻となっています。

もぐもぐ子育て講座

- 日 6月1日(火) 午後1時20分～3時(受付：午後1時～) 場 宇和島保健センター(祝森)
- 内 身体計測、講話、育児・栄養相談など
- 対 令和3年1月生まれの子どもと保護者
- 料 無料 申 5月18日(火)まで
- 問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2131
または各支所健康推進係

B型肝炎訴訟・宇和島市説明会

B型肝炎ウイルス感染被害に関し、国から和解金支払などの救済を受けるための手続きに関する説明会を開催します。

- 日 5月15日(土) 午後2時～(1時間程度)
- 場 南予文化会館 料 無料
- 問 全国B型肝炎訴訟広島弁護団(広島弁護士会所属 弁護団長弁護士 我妻) ☎0120-10-6589

思春期の個別相談

- 日 6月3日(木) 場 宇和島保健センター(祝森)
- 内 思春期の子どもとの関わり方 料 無料
- 申 予約が必要。
- 問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2128
または各支所健康増進係

パパママスクール

- 日 5月30日(日) 午後1時30分～3時30分
- 場 宇和島保健センター(祝森)
- 内 パパの役割、赤ちゃんのお風呂、妊婦体験、簡単メニューの試食、妊娠中の栄養など
- 対 妊婦とその配偶者 8組 料 無料
- 申 5月21日(金)まで
- 問 マザーズステーション「すてっぷ」(保険健康課内) ☎49-7110または各支所健康推進係

特定不妊治療費の助成

不妊治療のうち、都道府県などが指定する医療機関で行う治療を行った人に治療費の一部を助成します。

- 対 次のすべての条件に当てはまる人
- ▶ 県の特定不妊治療費助成事業を申請し、承認決定を受けている
 - ▶ 夫婦のどちらかが市の住民基本台帳に1年以上記載されている
 - ▶ 治療初日における妻の年齢が43歳未満の夫婦
 - ▶ 市税および国民健康保険料を滞納していない
- 内 1回の治療に要した費用から県の助成金を控除した額で、1回につき10万円(治療内容によっては5万円)
- 問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2129



さくらんぼサロン - 多胎児を育てる親子のつどい -

- 日 5月18日(火) 午前10時30分～
- 場 子育て世代活動支援センター(パフィオうわじま内) 内 親子遊び、座談会など
- 対 市内に住む未就園児の双胎・多胎児(妊婦を含む)とその家族 料 無料
- 問 マザーズステーション「すてっぷ」(保険健康課内) ☎49-7110

